

2010年7月1日

報道関係各位

透明な球体の中に複雑な立体迷路!! 制限時間内にボールを落とさずゴールを目指せ!!

『電脳迷路ゲーム A~ !!(ぁ~!!)』 7/16(金)新発売

手に持って球体回転!「ハラハラ!ドキドキ!サウンド」 思わず声がぁ~!

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎/東京都葛飾区)は、球体の立体迷路ゲーム『電脳迷路ゲーム A~!!(ぁ~!!)』(希望小売価格3,675円/税込)を2010年7月16日(金)から、百貨店・量販店の玩具売場、玩具専門店等にて、全国一斉発売いたします。

『電脳迷路ゲーム $A \sim ! ! (b \sim ! !)$ 』は、透明な球体の中に複雑に組まれた立体レールからメタルボールを落とすことなく操り、順路に沿って進めて、制限時間内にゴールさせるゲームです。透明な球体を手にとって操作します。 2002年から約25万個販売した『電脳迷路ゲーム $A \sim !$ 』のリニューアルバージョンとなります。この『 $A \sim ! ! (b \sim ! !)$ 』というネーミングは、ボールを落下させてしまった時につい発してしまう「 $b \sim ! !$ 」の声が基になっています。











立体迷路は、Uターン、ヘアピンカーブ、スパイラル、ゴンドラ、綱渡りなどのいろいろなシーンがあり、表も裏も通路になっているなど3次元ならではのコース設定となっており、360度、手で持ち直しながら、視点を変えながらプレイでき、技術的にも視覚的にも楽しめます。細い道やガイドのない道は、テクニックを要し緊張が高まります。

コースはクリア難易のレベル毎に3コース(レベル1~3)あり、迷路に刻印されている番号順にボールを進め、制限時間内にゴールするとクリアとなります。最も易しい設定のレベル1は、1番~25番までを通していき、60秒以内にゴールするとクリアとなります。レベル2は26番~58番を、レベル3は59番~100番をそれぞれ120秒以内にゴールするとクリアとなります。クリアするとかかった時間により、異なる音と光の演出が味わえます。

また、この3コースを続けて一度もボールを落とさず、制限時間内に完全制覇する遊び方を「コンプリートチャレンジ」と呼びます。もちろん難易度は高いのですが、達成した時には、激しいサウンドが鳴り響き、光の演出が味わえます。

特徴的な形状に加え、もうひとつの大きな特徴は「ハラハラ!ドキドキ!サウンド」です。スタートすると鳴り始め、不規則にリズムの速度が変わるなど、プレイヤーの集中力を乱します。また、制限時間の10秒前からはリズムが早くなり、焦燥感を煽ります。

ルールが簡単でどなたにでもすぐ楽しんでもらえる『電脳迷路ゲーム A~!!(ぁ~!!)』を、ファミリーを中心に子供から大人まで幅広い世代に向け、初年度8万個の販売を目標に展開します。

商品概要

商 品 名: **電脳迷路ゲーム** A~!!(あ~!!)』

希望小売価格 : 3,675円(税別3,500円、税5%)

発 売 日: 2010年7月16日(金)

対象年齢:6歳以上

商品 サイズ : パッケージ (W)205×(H)200×(D)205mm

本体 $(W) 190 \times (H) 175 \times (D) 190 mm$

商品内容: ゲーム本体 取り扱い説明書

使用電池: 単4形乾電池 3本(アルカリ推奨) 別売り

プレイ人 数: 1人~

取扱い場所 : 全国の有名百貨店・量販店の玩具売場 玩具専門店 等

販売目標:初年度8万個 著作権表記: (C) TOMY



『電脳迷路ゲーム A~!!(あ~!!)』 発売日: 7月16日(金) 希望小売価格3,675円/税込

http://www.takaratomy.co.jp/products/dennoumeiro/

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先> <読者から商品に関するお問い合わせ先> 株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 / FAX 03-5654-1380

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031

http://www.takaratomy.co.jp/